



議会だより

No.144

令和8年5月27日



今号の主な内容

委員会報告	3
町政を問う！8名が一般質問	8
議会の新体制	14
町民Interview(わが家の宝もの)	18
議会トピックス	19
「ようこそ日出町へ」	20

発行：大分県日出町議会 TEL：0977-73-3135



議員が編集した手づくり議会だよりです

しきしま りんか
題字は大神小5年 敷嶋 凛華 さんです

請願など

請願

埋葬に関する条例は「焼骨」に！

請願者	日出町議友会	会長	佐野 故雄 氏	
	大分県漁業協同組合日出支店	運営委員長	中山 公夫 氏	
	ひじ町里山を愛するガイドの会	会長	越智 好 氏	
	かとう整骨院		加藤 豪 氏	
	南端地区	高橋 國隆 氏	北大神区	河野 保則 氏
	則次区	河野 晋一 氏	日出団地	小嶋 俊一郎 氏
	日出団地	西野 浩行 氏	後村区	城 賢造 氏

趣 旨 日出町は他市町村に比べて面積も狭く、鹿鳴越連山からの豊富な湧水に恵まれており、上水は湧水で賄われています。町民の不安払拭、産業、経済面などからも焼骨埋葬で透明化することが強く求められています。(可否審査の結果はP5、討論の内容はP6～7に掲載しています)

議案質疑

質問者 川西 求一 議員

議案第5号 令和8年度日出町一般会計予算について

【問】
学校で行う※フッ化物洗口事業について、予算の積算内容はどのようになっていますか。

【学校教育課長】
全児童生徒数の約80%の1,800人、77学級を想定しています。

【問】
事業効果はどのように判断していますか。

【学校教育課長】
令和6年度に実施した町内小学校6年生を対象とした虫歯本数の調査では、5年前に比べ0.34本少ない結果となりました。

【問】
医療行為とも思われるフッ化物洗口について今後見直しを行いませんか。

【教育長】
学校現場の負担など対応はしますが、県の政策であるため粛々と進めていきます。

議案第17号 日出町行政組織条例の一部改正について

【問】
今回の条例の一部改正が必要となった理由および目的は何ですか。

【政策企画課長】
総合計画に掲げた町の将来像の実現のために推進体制を整えるものです。
また、日出町政策戦略本部の設置要綱を制定します。

【問】
条例改正にいたるまでに適正な人員の配置計画など町全体の組織の検証は行いましたか。

【総務課長】
各課とのヒアリングを実施しています。適正な人員の確保・配置についても最大限の努力を行います。

※ フッ化物洗口＝永久歯のむし歯予防を目的に一定の濃度のフッ化ナトリウムを含む溶液で1分間ぶくぶくがいをする方法

総務 産業 総産 常任委員会

◎多田 利浩	上野 満
○工藤 健次	衛藤 清隆
熊谷 健作	河野 美華

◎は委員長 ○は副委員長

衆議院議員総選挙

投票率は上昇

2月8日に行われた衆議院議員総選挙の小選挙区の投票率は62・15%。令和6年の前回の衆院選を5・73ポイント上回りました。

Q 投票率上昇の要因は。

A 期日前投票者数が増え、過去最高を記録しました。特に10代と30代は前回の衆院選と比べて10ポイント以上上回りました。



誰もが幸福を感じる日出町へ

第6次日出町総合計画

総合計画策定

まちづくりに対する基本的な考えを広く示すため、第6次日出町総合計画が策定されました。総

金融機関派出所

派出所廃止

庁舎新館1階の会計課にある指定金融機関派出所を人材確保が難しくなったことや経費削減のため、3月末で派出業務を廃止したいとの申し入れがありました。

Q 今後の対応は。

A 税金などの納付に対応するため「税金セーフ収納機」を令和8年度中に設置検討中です。

下水道※区域外接続

2月2日に農業集落排水事業における区域外接続についての現地視察を行いました。

区域外接続の対象地域は現在18区画の宅地造成が進められている大神地区で、区字常石です。

当該地は緩やかな南傾斜で、下水道本管にも隣接していることから、接

続に技術的な支障はないとのことでした。委員から「区域外接続のメリットは」との質問に「浄化槽の維持管理が不要となり、住民負担の軽減が図られます。また、生活排水の側溝流入が抑制され、悪臭や害虫の発生防止、河川や海の環境保全につながります」とのことでした。



効率的なインフラ整備を

※ 区域外接続＝下水道事業計画区域外の敷地から例外的に下水道を利用すること

福祉文教

常任委員会

◎豊岡 健太	岩尾 幸六
○川西 求一	阿部 真二
森 昭人	岡山 栄蔵
池田 淳子	阿部 峰子

◎は委員長 ○は副委員長



新しい毎日が笑顔であふれますように

学校給食費無償化

4月から保護者の負担額0円へ

国の交付金を活用し、不足する分は町独自の財源を投入します。

無償化の対象は、

町立幼稚園、小学校、中学校の保護者で、教職員や給食センター職員はこれまで通り実費負担です。

町独自の負担額は、

国の交付金は小学校のみが対象、かつ月額5200円です。それを超える額および幼稚園・中学校は町独自で負担し、金額は令和8年度で約3200万円

の見込みです。
保育所や認定こども園の給食費は、

保育所、認定こども園に対しこども一人につき最大5000円の補助を行うので、実質無償化になります。

対象人数と金額は、3〜5歳児が対象で530名程度、金額は約2700万円です。

入学祝い金

新たに入学祝い金支給事業がスタート

小学校・中学校・高校すべての新一年生にお祝いを支給します。
具体的金額は、小学新一年生1万円、

中学新一年生2万円、高校新一年生は3万円です。

対象者数と総額は、小学生は248名、中学生は282名、高校生は281名で、合計約1700万円です。

物価高騰対策

高齢者に商品券配布

国の交付金を活用し、影響を受けやすい高齢者に対してひじまちプレミアム商品券5000円分を配布します。

対象と人数は、令和8年4月1日時点で65歳以上の方で8700人を見込んでいます。

配布スケジュールは、4月上旬より配布し、利用期限は6月30日です。

【保育協議会からの要望書】

令和7年10月に日出町保育協議会から議会に対し、保育料の無償化や保育士の確保・離職防止策、職員配置基準の見直しなどの要望が出されています。改選後の新しい議会です。引き続き協議していきます。

【あいサポート運動の取り組み】

「住民の皆さまが障がいについて理解を深め、身近なところでそうした人に出会った時にちょっとした手助けができる」という意識を持ちましょう」という趣旨の運動です。鳥取県が始め全国に広がっていますが、鳥取県と協定を結べば取り組み方のノウハウを教えてもらえます。「福祉のまち日出町」を目指し、改選後も当委員会でも引き続き協議していきます。



みんなで支え合う心を育みましょう

出典…鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課

議案の可否審査

上程された議案・概要・結果			結	多	阿	河	岡	豊	衛	阿	上	川	岩	池	工	森	熊	金
賛成:○ 反対:● 退席:退 全員賛成:全賛 賛成多数:賛多 賛成少数:賛少 (※議長は採決に加わらない)			果	田	部	野	山	岡	藤	部	野	西	尾	田	藤	昭	谷	元
予算				利	峰	美	米	健	清	真	満	求	幸	淳	健	人	健	正
承認第1号	令和7年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について	承認(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第1号	令和7年度日出町一般会計補正予算(第7号)について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	令和7年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決(賛多)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第3号	令和7年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第4号	令和7年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決(賛多)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第5号	令和8年度日出町一般会計予算について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	令和8年度日出町国民健康保険特別会計予算について	可決(賛多)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	令和8年度日出町介護保険特別会計予算について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	令和8年度日出町後期高齢者医療特別会計予算について	可決(賛多)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	令和8年度日出町水道事業会計予算について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	令和8年度日出町下水道事業会計予算について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第31号	令和7年度日出町一般会計補正予算(第8号)について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
条例																		
議案第11号	日出町職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	日出町国民健康保険税条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	日出町職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	日出町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	日出町手数料条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	日出町火入れに関する条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	日出町行政組織条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第18号	日出町行政手続条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	日出町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第20号	日出町学校給食費等に関する条例の一部改正について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第21号	日出町奨学金支給条例の廃止について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委第1号	日出町議会の会期等に関する条例の制定について	可決(賛多)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
発委第2号	日出町議会委員会条例の一部改正について	可決(賛多)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
発委第3号	日出町議会基本条例の一部改正について	可決(賛多)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
その他																		
議案第22号	第6次日出町総合計画について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第23号	連携協約の一部変更に関する協議について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第24号	佐伯市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第25号	日出町の公の施設を佐伯市の住民が利用することに関する協議について	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第26号	公の施設の指定管理者の指定について(日出町南端コミュニティセンター)	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第27号	公の施設の指定管理者の指定について(日出町豊岡コミュニティセンター)	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第28号	公の施設の指定管理者の指定について(日出町的の山荘)	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号	公の施設の指定管理者の指定について(二の丸館)	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第30号	公の施設の指定管理者の指定について(深見記念館)	可決(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第1号	日出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全賛)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発委第4号	日出町議会会議規則の一部改正について	可決(賛多)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
発委第5号	地方自治法第180条第1項の規定による町長の専決処分指定事項の一部改正について	可決(賛多)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
請願第1号	埋葬に関する条例を「焼骨埋葬とする」条例の整備についての請願	不採択(賛少)	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	○	●	—

定例会の討論

賛成討論者 いわお こうろく 岩尾 幸六 議員

既に土葬を行っている団体への配慮は必要であり、そのまま条例改正を行えば失礼に当たる。どのような内容であれば実現可能なのか、既存施設との調整や許容できる範囲も含めて議論を重ね、時間がかかっても条例整備に向けた取り組みを進めるべき。

反対討論者 くまがい けんさく 熊谷 健作 議員

トラピスト修道院の土葬墓地との整合性や、上位法との関係から条例制定は難しい。町長が制定困難との判断を示しているなかで、拙速に進めるべきではなく、改選後に法律の専門家や宗教関係者の意見も踏まえ、時間をかけて議論すべき。

発委1号から発委第5号 通年会期制に関する条例の改正

採択

反対討論者 くどう けんじ 工藤 健次 議員

議会の意思決定を経ないまま議会だよりで実施を既定のように掲載した手続きは問題である。緊急性も乏しく、選挙や人事を控えた時期に拙速に進めるべきではなく、改選後に体制を整え、十分な検討を尽くすべきと考える。

賛成討論者 とよおか けんた 豊岡 健太 議員

通年会期制は、閉会中の空白をなくし、継続的な審議・調査や監視機能を強化するとともに、機動的で活発な議会活動を可能にする制度である。また、災害や突発的課題に迅速に対応できるなど、住民にとっても意義があると考ええる。

反対討論者 ただ としひろ 多田 利浩 議員

3月の選挙により議員構成が大きく変わる可能性があるなかで、4月1日からの導入は時期尚早である。2年にわたり検討してきたが、さらに議論を深める余地があり、専決処分状況や導入自治体の少なさも踏まえ、改選後に改めて検討すべきである。

賛成討論者 いけだ じゅんこ 池田 淳子 議員

行政視察を契機に、議会運営委員長として通年会期制に取り組むかを諮り、導入に向けた議論を進めてきた。全員協議会でも方向性は共有されており、本条例はその運用を適正かつ円滑に行うために不可欠な整備である。

請願第1号 埋葬に関する条例を「焼骨埋葬とする」条例の整備について

不採択

反対討論者 おかやま えいぞう 岡山 栄蔵 議員

大分トラピスト修道院との整合性や信教の自由との関係、訴訟リスクを無視して条例改正を進めるべきではない。うわさや感情論ではなく、事実確認にもとづく慎重な議論が必要であり、任期満了直前に十分な整理がないまま結論を出すのは無責任である。

賛成討論者 くどう けんじ 工藤 健次 議員

将来の土葬墓地建設による水源への影響や漁業への風評被害を懸念。既存の土葬施設を直ちに規制するものではなく、規制区域の設定などを含めた条例整備は可能である。町民の不安や切実な願いを重く受け止め、議会は町民の代表として総合的に判断すべき。

反対討論者 いけだ じゅんこ 池田 淳子 議員

現行法は土葬を一律に禁止しておらず、既に県の許可を得て運用されている大分トラピスト修道院との整合性や行政運営の安定性を踏まえれば、条例改正は慎重であるべき。また、例外規定の判断基準が不明確で、町長によって運用が変わる懸念もある。

賛成討論者 もり あきひと 森 昭人 議員

埋葬を焼骨のみとする条例は直ちに違法と断定できるものではなく、法の趣旨や判例、中津市など他自治体の運用も踏まえた検討が必要。これは宗教問題の議論ではなく、将来に向けて墓地や埋葬に関する基準をどう整備するかという行政の制度設計の問題である。

反対討論者 あべ しんじ 阿部 真二 議員

埋葬を焼骨のみに限定する条例は、上位法である墓地、埋葬等に関する法律や日本国憲法との整合性に課題があり、違憲・違法と判断される可能性が高い。訴訟となれば敗訴するおそれがあり、その結果、逆に町内に土葬墓地を認めざるを得なくなるリスクがある。

賛成討論者 ただ としひろ 多田 利浩 議員

日出町の公衆衛生の確保や環境保全のため、埋葬方法を明確化する必要がある。現時点で条例化は難しいとしても、改選後も引き続き制度整備に向けた検討を進めるべき。また、繰り返し請願や陳情を提出してきた住民らの思いを受け止めなければならない。

反対討論者 えとう きよたか 衛藤 清隆 議員

条例を火葬のみとすることには大賛成ですが、日出町には私たちの区にクッキーなど菓子の製造販売をしていて、町にも大きく貢献されているトラピスト修道院がある。条例を火葬のみとするためには、この修道院に入所している方々の理解を得る必要がある。

10ページ	交通インフラの早期整備 今後の方向性は	質問者／阿部 真二 議員
10ページ	日出町発信の日出町方式でスーパークー対策を	質問者／熊谷 健作 議員
10ページ	学校現場のカスタマーハラスメント対策を	質問者／森 昭人 議員
12ページ	高齢者への生活道路の安全確保は	質問者／多田 利浩 議員
12ページ	お米券を採用しなかった理由は	質問者／阿部 峰子 議員
12ページ	真那井地区の排水問題に対する対応は	質問者／工藤 健次 議員

8議員が質問

一般質問 町政を問う

2月定例会では、8名の議員から町政全般について、2日間にわたり活発な議論が展開されました。

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問を質したりするものです。

8ページ	ハーモニーランド交通環境の整備は	質問者／池田 淳子 議員
8ページ	部活動の地域移行の現状は	質問者／豊岡 健太 議員

問 ハーモニーランドの来訪者が町内を移動しやすい環境が整ってこそ、他の観光施設や飲食、宿泊や商業などへの波及が生まれると思います。交通環境の整備の役割についての町長の認識は。

町長 年間50〜60万人の来場者があり、現在でも休日には国道で渋滞が発生している状況で、快適な交通は重要だと考えていますが、国道は国の管轄になりますので国会議員にもお願いしなければなりません。また、県が立ち上げたプロジェクトに日出町・杵築市も入り、連携して交通環境を整備していきます。

問 ハーモニーランド交通環境の整備は

答 プロジェクトチームで連携して整備します



質問者／池田 淳子 議員
(藤原地区)



問 国が進める※部活動の地域移行の目的は「教員の長時間労働是正」と「少子化対策」と言われていますが、日出町の現状は。

社会教育課長 日出中男女バスケット部、大神中女子ソフトテニス部や両中学の合同野球部など、一部の部活動で指導員を配置できています。

問 夏と冬に全国中学校体育大会が開催されていますが、地域移行に伴う影響は。

社会教育課長 部活動がある学校が少ない競技や、その大会を運営する教員の負担が大きい競技、例えば水泳や体操、相撲といった9競技については令和9年度から中学校体育連盟が主催する大会では実施しないと発表されています。

問 部活動の地域移行の現状は

答 一部の部活動で実現できています



質問者／豊岡 健太 議員
(豊岡地区)



※ 部活動の地域移行＝休日の部活動を学校外の地域クラブ活動に移し地域主体で支える改革



特急停車に期待！

問 日出駅には修学旅行などの際に臨時で特急列車が停車しています。観光振興の観点からも鉄道アクセスの向上は重要な要素だと思いますが、鉄道利便性向上の点からどのような考えを持っていますか。

まちづくり推進課長 JRの経営環境やコスト削減の方針など、現時点では実現が難しい状況だと思っています。ハーモニーランドへのアクセスは陽谷駅から4km、杵築駅から4.7kmと距離的な差が大きくないため、すでに特急列車が停車する杵築駅を活用していただきたいと思います。



休日の部活動指導者の配置を早急に

問 部員の活躍の場が減るのでは。

社会教育課長 各競技の団体・連盟が主催の母体となって開催すると思われしますので、全ての競技大会が無くなるわけではありません。

問 日出町のスポーツ環境の課題は。

町長 日出町には総合運動公園が無いいため作りたい気持ちはありますが今の財政状況では難しいのが現状です。企業版ふるさと納税や※パークPFIのような形で実現が可能であれば引き続き検討していきます。

※ パークPFI＝公園施設を整備・運営する民間事業者を公募で選ぶ官民連携手法



質問者／阿部 真二 議員
(大神地区)



問 交通インフラの早期整備
今後の方向性は

答 町民の目線で公共交通を
再編していきます

問 運転免許
証を返納し
た瞬間から
移動手段が
限られ、買
物・病院な
どに行くの
も大変な状
況に陥りま
す。交通イ
ンフラの早
期整備が必



町民目線で再編を

要ですが今後の方向性は。

町長 公共交通については公約に掲げており、町民の目線で非常に便利な公共交通を再編していきたいと考えています。

図書館司書の配置

問 各校に一名を配置するために図書館司書の報酬を一部保護者負担で運営していますが、保護者負担の軽減または削減の可能性は。

教育総務課長

町から各校に100万円の補助金を出しており、PTA一人当たりの負担額は1000円ほどとなっています。県、町村会などを通じて、より充実した財政措置を要望していきます。

ハーモニランドとの協業

問 サンリオ・ハーモニランドとの協働・協業・連携内容は。

まちづくり推進課長

有償契約にもとづき、サンリオ社が保有するハローキティなど8つのキャラクターを行政サービスや観光情報の周知、PRを目的に活用しております。



質問者／熊谷 健作 議員
(豊岡地区)



問 日出町発信の日出町方式で
ストーカー対策を

答 関係機関と協議しながら
対応を検討します

問 ストーカー被害に対する町の支援体制は。
住民生活課長 相談窓口を開設し、対応しています。
問 事案が発生した場合、被害者を町の経費負担でホテルへ誘導し、民間のガードマンが被害者の通勤や通学を警備するなど、日出町発信の日出町方式で避難体制を整備しては。
危機管理室長 被害者の保護などの直接的な支援を警察など関係機関と協議し検討します。



迷わず相談

問 人口増加対策と少子化対策

玖珠町のように空き家対策を不動産会社と情報を共有し、連携して対応しては。

町長

専門業者にお願ひして、空き家を活用できるように取り組んでいきます。

問

保育士への町独自の処遇改善策は。

子育て支援課長

今年度、資格を持たない保育支援者への費用を補助しています。保育士の給与の改善は他の自治体を参考に検討していきます。



質問者／森 昭人 議員
(日出地区)



問 学校現場のカスタマー
ハラスメント対策を

答 ガイドラインの策定を
検討していきます

問 近年、保護者からの相談・要望が増える一方で、いわゆるカスタマーハラスメントとされる、強い言動や長時間の要望など教員が過度な負担を抱えるケースが増えています。全国の教育委員会では面談時間を30分以内に制限したり、やり取りの録音や弁護士と同席、暴言時の警察への通報などを盛り込んだガイドラインづくりが進んでいます。教職員が安心して働けることは、子どもの安全と学びを守る前提であることから、日出町教育委員会でも同様のカスタハラ対策ガイドラインを策定しては。

学校教育課長

今後、先行実施している自治体から資料・情報を収集し、精査しながら策定を検討していきたいと考えています。

問

策定するにあたり課題は。

学校教育課長

組織体制や対応基準、これまで構築してきた教職員と保護者との信頼関係の中、それをどう保護者に説明しながらガイドラインを策定していくかということです。

問 町のカスタハラ対策は。

総務課長

現在、策定中です。案ができあがりましたら、教育委員会などまた内部で策定に向けて進めていきたいと考えています。



ハラスメントのないまちへ



質問者／多田 利浩 議員
(日出地区)



問 高齢者への生活道路の安全確保は

答 実効性のある安全対策を講じます

問

昨年の大分県内の交通事故の死亡者数は一昨年来13人上回り41人でした。その中で、65歳以上の高齢者が23人と6割以上を占めています。高齢者への生活道路の安全確保は、

都市建設課長

高齢者が安心して生活できるように、交通安全施設の整備などハード面の対策、交通安全教育や啓発活動などのソフト面の対策など生活道路の安全確保は重要な課題です。地域の皆さまからの情報にもとづき、地域や警察など関係機関と連携を行い、実効性のある安全対策を講じます。

風力発電事業計画

問

風力発電事業の説明会が開発予定地に近い南端地区の住民に向けて開催されましたが、ほかの地区の方からも不安の声が多くあがっています。大切な水資源に影響を与える可能性がゼロでない以上、町から事業者に対して全町民へ向けて説明会を行うように促しては、

政策企画課長

関係地区だけでなく、日出町全体で住民説明会を行ってほしいというのは、事業者との意見交換会でも伝えていきます。



建設には慎重な検討を！



質問者／阿部 峰子 議員
(大神地区)



問 お米券を採用しなかった理由は

答 利用方法や店舗が限定され手数料もかかるからです

問

重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策としてお米券を採用しなかった理由は、

財政課長

お米券は1枚当たり60円の手数料が必要であることや利用方法や店舗が限定されていることから、より効果的な支援策としてプレミアム商品券事業をすることにしています。

問

商品券は1冊1万円ですが、購入が難しい方もいます。別府市は5000円単位で販売していますが、日出町ができない理由は、

財政課長

過去第5弾まで実施してきた実績があり、1冊1万円が町民の皆さまになじみのある施策であることが採用の大きな理由です。



町民の皆さまにしっかり周知

風力発電事業計画

問

9基の風力発電はいつ着手予定ですか。また、どの程度の山を切り開くのですか。

政策企画課長

令和11年か12年に建設工事が始まると聞いています。どれぐらいの開発が行われるかというところは、現在のところ不明です。



質問者／工藤 健次 議員
(大神地区)



問 真那井地区の排水問題に対する対応は

答 早期着手をめざして協議を継続していきます

問

真那井地区での排水と越水の因果関係を明らかにし、現在落ちかかっている溜枿を早急に町が改修することを求めます。

都市建設課長

当該地域の排水問題は、これまでの多岐にわたる複雑な要素が絡み合い、解決に時間を要してきました。地域住民の方に不安な気持ちを与え続けているという現状は、極めて重い課題であると認識しています。現地を確認して早期に着手できるように、事業者との協議を継続します。



出水期が心配です

町有財産

問

風力発電の候補地になっている南端地域は、町の湧水の水源の基です。業者まかせではなく、町独自で調査すべきでは。

総務課長

環境への影響を調査するのは事業者の責務なので、まず、事業者に調査させたいと思っています。

問

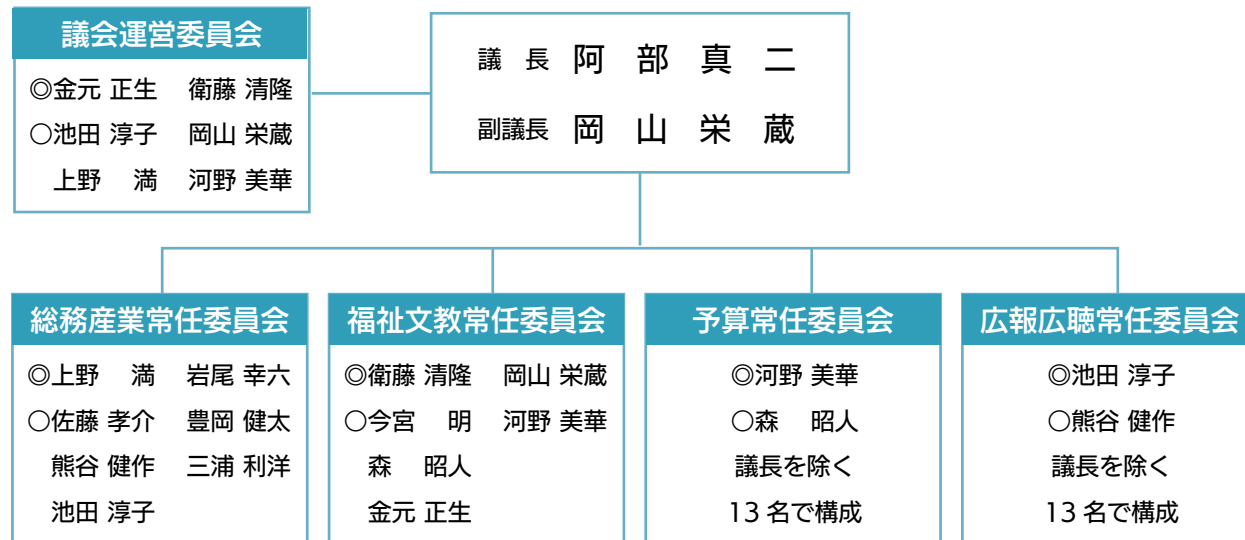
西ノ台の町有地について、町は売却しない方針を早く決めて事業者に通ずべきでは。

財政課長

環境アセスメントの結果や景観計画との整合性を踏まえたうえで判断すべきだと考えています。

新委員会 の構成が決まりました

◎は委員長 ○は副委員長



一部事務組合議会等

別枠速見地域広域市町村圏 事務組合議会議員	杵築速見消防組合 議会議員	杵築速見環境浄化組合 議会議員	大分県後期高齢者 医療広域連合議会議員
熊谷 健作 三浦 利洋	森 昭人 岡山 栄蔵	岩尾 幸六 三浦 利洋	金元 正生
上野 満 今宮 明	池田 淳子 佐藤 孝介	金元 正生 今宮 明	議会から選任する監査委員
衛藤 清隆	豊岡 健太	河野 美華	岩尾 幸六

■各組合議会の役割

組合名	役 割
別杵速見地域広域市町村圏事務組合	(1)ごみ焼却施設及び最終処分場の設置、運営及び管理に関する事務 (2)火葬場の設置、運営及び管理に関する事務 (3)介護保険法に基づく事務のうち、要介護認定、要支援認定に関する審査判定業務
杵築速見消防組合	消防本部、杵築消防署、日出消防署、山香出張所を設置し、災害に強い安全な町づくりを目指し、火災・救助・救急・通信業務及び火災予防業務・消防事務に関すること。
杵築速見環境浄化組合	(1)廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の規定による一般廃棄物中のし尿の収集運搬及び処分に関すること。 (2)一般廃棄物処理業(し尿に限る)の委託又は許可に関すること。 (3)浄化槽法第35条の規定による浄化槽清掃業の許可に関すること。 (4)し尿処理場の設置、管理、経営その他これらに関すること。

就任のあいさつ

新 任 議 長 ・ 副 議 長 あ い さ つ



議長 ^{あべ}阿部 ^{しんじ}真二
(大神地区)

4月15日の臨時会議におきまして議長という大役を仰せつかり、その責任の重さを深く受け止めております。

このたびの改選で14名(新人3名、現職11名)の議員が誕生しました。今期より「通年会期制」が導入され、これにより議会の活性化や、より町民皆さまの声を行政に届けやすくなります。新体制で町民福祉の向上と町政発展のために議会の活性化、そして開かれた議会を目指して議員一同全力で取り組む所存です。

日出町では少子高齢化の進行、子育て支援、福祉対策、地域経済の活性化、防災・減災対策の強化など、町議会が果たすべき役割は一層重要となっております。

私は議長として、公平・公正な議会運営に努めるとともに、議員一人ひとりが十分に議論を尽くし、町民の皆さまの声を的確に町政へ反映できる開かれた議会づくりに全力で取り組みます。また執行部との健全な緊張関係を保ちながら、より良いまちづくりに向けて建設的な議論を重ねてまいります。

町民の皆さまにおかれましては、引き続き町議会に対するご理解、ご支援、ご協力を賜りますとともに、率直なご意見をお寄せいただきますようお願い申し上げます。



副議長 岡山 栄蔵
(川崎地区)

このたびの臨時会議におきまして、副議長を拝命いたしました。身に余る光栄であると同時に、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。地方自治を取り巻く環境が変化する中、議会に求められる役割は一層重要になっております。阿部議長を補佐し、公正で円滑な議会運営に努めるとともに、町民の皆さまに分かりやすく信頼される開かれた議会づくりに取り組んでまいります。

皆さまの声を真摯に受け止め、地域の課題解決と将来を見据えたまちづくりに誠心誠意努めてまいります。

今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議場の様子

議員紹介

執行部席

議長

議長席

⑭阿部 真二 議員
(大神地区 4期目)

演壇席

執行部席

①佐藤 孝介 議員
(大神地区 1期目)

②今宮 明 議員
(藤原地区 1期目)

質問席

③三浦 利洋 議員
(大神地区 1期目)

④河野 美華 議員
(川崎地区 3期目)

⑩岩尾 幸六 議員
(川崎地区 4期目)

⑨金元 正生 議員
(日出地区 4期目)

⑧上野 満 議員
(大神地区 4期目)

⑦衛藤 清隆 議員
(南端地区 4期目)

⑥豊岡 健太 議員
(豊岡地区 3期目)

⑤岡山 栄蔵 議員
(川崎地区 3期目)

副議長

⑪池田 淳子 議員
(藤原地区 5期目)

⑫森 昭人 議員
(日出地区 7期目)

⑬熊谷 健作 議員
(豊岡地区 9期目)

傍聴の受付は
当日朝8時30分から
役場3階議会事務局で
行っています

傍聴席(一般 30席・報道 6席)



Gikai
TOPIX

視察を受け入れました

商業施設と一体となった町立図書館について1月20日に北海道登別市議会の視察研修を受け入れました。

北海道登別市議会 総務・教育委員会



全国町村議会議長会より表彰されました

全国町村議会議長会より、議会活動を通じ地方自治の進展のために大きな役割を果たしていることを高く評価され、日出町議会からは2名が表彰されました。

- ・金元 正生 議員(特別功労賞)
- ・工藤 健次 議員(町村議会議員15年以上在職)

長年にわたり町政に尽力

令和8年第1回定例会最終日終了後、議員控室にて今定例会で勇退される議員へ日出町議会より花束を贈呈しました。

- ・工藤 健次 氏(4期16年)
- ・川西 求一 氏(3期12年)

長い間お疲れさまでした。



あさくら ゆうき
浅倉 雄毅 さん【藤原地区】

家族との時間

わが家は妻、小5の長女、小2の次女・三女(双子)の5人家族で、両親は同じ敷地内に住んでいます。仕事は家具職人で敷地内に工場があり、家族を近くに感じながら賑やかに仲良く暮らしています。今年度、PTA会長に推され「子どものためなら」と受けさせていただきましたが、子どもの成長は早いので、家族との時間を大切にしたいです。



あべ ひろゆき
阿部 浩之 さん(後列右)【日出地区】

日出町の子どもたち

日出少年野球クラブは創立47年のチームです。「挨拶・思いやり・感謝」を大切に日々活動しています。子どもたちに野球の技術も教えていますが、監督や私たちコーチ陣は、野球というチームスポーツを通じて仲間と協力し合い、周りの人を思う気持ちが育ってほしいと思っています。そんな日出町の子どもたちが私の宝ものです。



かい みき
甲斐 美紀 さん【豊岡地区】

すくすく育つ子ども

私の宝ものは子どもたちです。小さく産まれた長女は元気いっぱいお姉さんへ。偏食の酷かった次女も成長して夕食リクエストをします。まだまだ成長を応援し見守る時間は続きますが、最近は私が再開したバレーボールを応援してくれるなど立場が逆転する場面も出てきました。それも含めて成長していくわが子たちの今後が楽しみです。

議員が町内を歩いて
テーマをもとに皆さまの声を
聴きます

今回のテーマは
「わが家の宝もの」です。



よしだ みま
吉田 見真 さん【川崎地区】

出会ってくれたすべての人

結婚し、地元を離れて暮らす私たち家族にとっての宝ものは夫婦それぞれの地元での友だち、引越し前に支えてくれた人たち、そして日出町で新たに出会えた方々です。すべてのご縁のおかげで、今の私たちの楽しい日々があります。これからも出会ったすべての方に感謝し、家族が成長していく事が楽しみです。



野尻 新之輔さん

「土地を受け継ぐ」

野尻 新之輔さん(33歳)
【大神地区／別府市より移住】

Q 日出町へ移住するきっかけは

A 県外で会社員として不動産関係の仕事をしている際に、土地を受け継ぐことの大事さや難しさを感じました。その際、日出町のファーマーズスクールの制度を知り農業を行いながら土地を守り、そして引き継ぎたいと思い日出町へ移住し農業をすることにしました。

Q 暮らしてみて、いかがですか

A 子どもたちの笑顔と元気な挨拶に感動しました。また、自然環境も素晴らしく、山があり、海もきれいで食べ物もおいしいと思います。

Q 日出町に望むことは

A 今後もファーマーズスクールを開催してほしいです。2期生、3期生とこの制度を活用し日出町で農業を行ってくれる仲間が増えてほしいと思います。



■今号の表紙 ～日出中学校 男子バスケットボール部～

日出中学校男子バスケットボール部は3年生10名、2年生3名、1年生13名の部員26名で活動しています。

キャプテンの伊東和輝さんが「バスケットを楽しむことを忘れず、挑戦を続けるチーム」をまとめており、取材時は春季大会前日で練習に力が入っていました。7月には県大会が控えており「まずは一回戦を突破したい」と力強く語ってくれました。

日出町議会
YouTube
放送局



6月定例会議の予定

6月	5月
25日	25日
1日	議会運営委員会 本会議(初日)
3日	議会運営委員会 本会議(議案質疑・一般質問)
5・8日	
5日	本会議(一般質問)
9日	常任委員会(予算)
10日	総務産業常任委員会
11日	福祉文教常任委員会
12日	所管常任委員会(予備日)
15日	常任委員会(予算)
16日	広報広聴常任委員会
17日	議会運営委員会 全員協議会
22日	本会議(最終日)

●日程は変更になる場合があります。

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- ・地域の行事やスポーツ大会への寄付や差し入れ
- ・お祭りへの寄付や差し入れ
- ・お中元やお歳暮
- ・年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ・病気見舞い
- ・葬式の花輪や供花
- ・本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ・初盆のお供えやご仏前

町民の皆さまのご理解をよろしくお願いします。

編集後記

4月7日より新たな任期が始まりました。一部委員会の構成も変わり、「ひじ議会だより」を編集する委員会は議会報編集特別委員会から広報広聴常任委員会となりました。議会だよりの編集・発行を行う「広報チーム」と町民や各種団体との意見交換会などを企画・運営する「広聴チーム」に分かれます。

ひじ議会だよりは、町の事業や、議会での議論の内容をわかりやすく伝えるために、記事に使用する写真の選択や言葉の言い回しの修正など、活発な意見を出し合います。2名の新人委員の新たな発想に期待し、町民の皆さまに伝わる紙面となるよう委員一同、研鑽を重ねていきますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。(池田 淳子)

広報広聴常任委員会

委員長 池田 淳子
委員 森 昭人
委員 豊岡 健太
委員 岡山 栄蔵
委員 今宮 明
委員 佐藤 孝介

議会などの審議の記録は町のホームページでもご覧いただけます。

日出町議会

検索



日出町議会
公式SNS
発信中!

